



第127回市議会（定例会）提出議案について

議案27件（人事1件，一般1件，条例5件，決算11件，補正予算9件）

1 人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて

令和5年1月1日からの3年間を任期とする人権擁護委員候補者の国への推薦について、議会の意見を求めるものです。

2 南気仙沼復興市民広場整備外工事請負契約に係る変更契約の締結について

旧曙橋の撤去工において、隣接する河川工事との施工調整により、撤去工法を変更することなどに伴い、工事費を減額するものです。

3 気仙沼市職員の定年等に関する条例の一部を改正する条例制定について

地方公務員法の改正に伴い、令和5年度から職員の定年年齢を段階的に引き上げるについて、国家公務員に準じ、所要の改正を行うものです。

4 気仙沼市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例制定について

地方公務員の育児休業等に関する法律等の一部改正に伴い、育児休業の取得回数制限の緩和などについて、国家公務員に準じ、所要の改正を行うものです。

5 気仙沼市市税条例の一部を改正する条例制定について

気仙沼市内の非営利型の一般社団法人及び一般財団法人の法人市民税（均等割）を減免するため、所要の改正を行うものです。

6 気仙沼市防災会議条例の一部を改正する条例制定について

市地域防災計画の改訂及び防災に関する重要事項を審議する気仙沼市防災会議の委員について、更なる地域防災力の向上を図るため、所要の改正を行うものです。

7 気仙沼市復興記念事業基金条例を廃止する条例制定について

復興記念事業の終了に伴い、基金の積立てが必要なくなったことから、条例を廃止するものです。

- 8 令和3年度気仙沼市一般会計決算認定について
- 9 令和3年度気仙沼市国民健康保険特別会計決算認定について
- 10 令和3年度気仙沼市後期高齢者医療特別会計決算認定について
- 11 令和3年度気仙沼市介護保険特別会計決算認定について
- 12 令和3年度気仙沼市魚市場特別会計決算認定について
- 13 令和3年度気仙沼市唐桑半島ビジターセンター事業特別会計決算認定について
- 14 令和3年度気仙沼市水道事業会計決算認定について
- 15 令和3年度気仙沼市簡易水道事業会計決算認定について
- 16 令和3年度気仙沼市ガス事業会計決算認定について
- 17 令和3年度気仙沼市下水道事業会計決算認定について
- 18 令和3年度気仙沼市病院事業会計決算認定について

- 19 令和4年度気仙沼市一般会計補正予算
- 20 令和4年度気仙沼市国民健康保険特別会計補正予算
- 21 令和4年度気仙沼市後期高齢者医療特別会計補正予算
- 22 令和4年度気仙沼市介護保険特別会計補正予算
- 23 令和4年度気仙沼市魚市場特別会計補正予算
- 24 令和4年度気仙沼市水道事業会計補正予算
- 25 令和4年度気仙沼市簡易水道事業会計補正予算
- 26 令和4年度気仙沼市ガス事業会計補正予算
- 27 令和4年度気仙沼市下水道事業会計補正予算

※ 補正予算は、別紙により説明します。

報告7件

- 1 令和3年度気仙沼市非強制徴収債権の放棄について
- 2 令和3年度気仙沼市健全化判断比率及び資金不足比率について
- 3 令和3年度気仙沼ケーブルネットワーク株式会社経営状況について
- 4 令和3年度気仙沼グリーンエナジー株式会社経営状況について
- 5 令和3年度株式会社気仙沼産業センター経営状況について
- 6 令和3年度株式会社道の駅大谷海岸経営状況について
- 7 令和3年度気仙沼地域開発株式会社経営状況について

令和4年度 一般会計 9月補正予算(案)

既定予算額	36,019,404 千円
補正予算額	649,917 千円
補正後予算額	36,669,321 千円

〈補正の概要〉

歳出予算

〔主な事業〕

＜通常分＞

- 1 まちづくり応援寄附金推進事業** 168 千円
ふるさと納税のスキームを活用して寄附を募集し、それを原資にNPOや自治会等を支援する。
〔 本年1月から6月までに寄せられた寄附金(前期分)の80%を「ふるさと支援寄附金」として交付する。
・ 交付団体
一般社団法人フリースペースつなぎ, 一般社団法人気仙沼地域戦略,
一般社団法人かもみーる, 鹿折まちづくり協議会 〕
- 2 子育て世帯社会活動支援事業** 252 千円
あらゆる分野に女性の意見や考えを反映させ、女性の社会進出や男女ともに働きやすい多様性のある社会を実現させるため、子育て世帯への社会活動支援の一環として、求職活動や市主催の審議会等への出席時の未就学児の一時預かり等の利用料を助成する。
〔 (1) 事業実施方法等
①一時預かり事業を行っている認可外保育施設への委託により事業を行う。
②利用者の利便性等の観点から、利用料については市から直接事業所に支払う。
③利用日時は施設の営業日・時間内とする。
(2) 対象とする預かり理由
①求職活動によるもの(離職票やハローワークが発行する紹介状等で確認)
②市主催の審議会等の会議への出席によるもの(通知文書等で確認)
※対象児童が多い会議の場合等は、会議主催側での託児の準備を依頼する。
(3) 助成内容
1件当たり30分350円(利用1回当たりの上限を3時間とする。) 〕
- 3 十八鳴浜入口駐車場整備事業** 21,879 千円
気仙沼大島大橋開通に伴い増加した十八鳴浜を目的地とした来訪車両の受入れに対応するため、駐車場を整備する。
〔 (1) 整備箇所 大初平地内(県道大島浪板線沿い)
(2) 駐車台数 普通車10台 〕

4 立地適正化計画策定事業 5,702 千円

人口減少社会に対応した「コンパクトシティ・プラス・ネットワーク」による持続可能なまちづくりを進めるため、立地適正化計画を策定する。

- (1) 事業期間 令和4年度から令和6年度まで(予定)
- (2) 業務内容 ①基礎調査の実施, ②住民説明会・パブリックコメント等の実施
③関係機関協議, ④立地適正化計画の策定

※令和4年度は, ①基礎調査を実施。

令和5年度以降, ②住民説明会等の実施～④立地適正化計画の策定。

5 小中学校施設防災機能強化事業 12,661 千円

天井吊下照明等の耐震化(落下防止対策)を行い, 安全で安心な教育環境を整備する。

- 〔実施箇所 大島小学校, 中井小学校, 条南中学校, 新月中学校, 唐桑中学校〕

6 産官学コンソーシアム事業 4,681 千円

気仙沼学びの産官学コンソーシアムにより, オール気仙沼で生徒の幅広い教養の涵養と, 地域や地元企業を知り・触れる機会の創出を図り, 市全体で高校生の学びを支援する。

- (1) 産業コラボ企画

高校生等が地元企業と協働し, 地域社会や産業を実践的に学ぶ。

企業幹部と高校生が国内で開催される各産業分野の世界的・全国的な展示会などを視察・研修する。

- (2) リベラルアーツ企画

さまざまな学問領域を自由に学び, 幅広い教養の基礎を習得する。

高校生や企業, 広く市民が参加できる多様な知識人による講演会等を開催する。

- (3) プロジェクト探究企画

個々人が設定したテーマをもとに探究的な学びを深める。

高校生が探究的な学習を進めるためのワークショップや相談会を実施する。

7 農林施設災害復旧事業(現年災) 62,460 千円

令和4年7月15日の大雨により被災した農林施設を復旧する。

- (1) 農道・林道の復旧

災害復旧工事(農道1件, 林道1件), 道路修繕, 測量設計業務 等 28,460千円

- (2) 農業者を含む農林関係団体が行う施設の復旧経費の一部補助

農林業維持振興事業補助金(補助率6/10または7/10) 78件 34,000千円

8 公共土木施設災害復旧事業(現年災) 136,190 千円

令和4年7月15日の大雨により被災した市管理の道路・河川等を復旧する。

- 〔災害復旧工事(市道等21件, 河川等17件), 道路等修繕, 測量設計業務 等〕

<新型コロナ対応分>

(医療)

9 臨時診療所の運営に関する経費(増額) 18,828 千円

新型コロナウイルス感染症のまん延を防止するとともに, 地域医療を維持・確保するため, 臨時診療所を運営する。

〔感染状況を踏まえた診療体制の見直しにより予算を増額する。〕

・当初, 診療日を週3回(月・水・金)で計画していたが, 4月から土曜日も開設(週4回)

・診療体制を整えるため, 7/31以降, 日曜日の診療を加え週5回

・感染状況を踏まえ, 開設日を拡充

(感染予防)

10 子どものインフルエンザ予防接種事業

11,100 千円

新型コロナウイルス感染症とインフルエンザの同時流行が懸念されるため、昨年度に引き続き、インフルエンザ予防接種の助成対象者を拡充し、感染拡大防止を図る。

- (1) 対象者
接種日において、市内に住所を有する生後6か月から高校3年生の年齢までの方
- (2) 実施内容 医療機関においてインフルエンザワクチンを接種
 - ・生後6か月から12歳まで 2回接種
 - ・13歳から高校3年生の年齢まで 1回接種
- (3) 助成額 1回当たり2千円を上限(接種見込件数 5,550件)

11 幼児教育・保育施設職員に係る抗原検査キット配付事業

1,080 千円

新型コロナウイルス感染症による影響が拡大する中で、陽性者が確認された幼児教育・保育施設の職員に対し抗原検査を実施することで、乳幼児・児童及び保護者等の安心、安全な環境を確保する。

- 対象施設に対し職員1人当たり3回分の抗原検査キットを配付する。
- (1) 対象施設(施設数)
認可保育所(市立9, 私立3), 認定こども園(市立1), 小規模保育所(市立3)
地域型保育事業所(私立1), 認可外保育施設(私立3), 幼稚園(市立5, 私立4)
- (2) 職員数・検査キット配付数 合計409人・1,227回分

12 保育環境改善等事業

9,300 千円

児童福祉施設等における新型コロナウイルスの感染拡大を防止する観点から、マスクや消毒液等の衛生用品や感染防止のための備品の購入等に対する支援を行い、継続的な運営ができるよう環境の整備を図る。

- マスクや消毒液等の衛生用品や感染防止のための備品の購入、または購入費用の補助を行う。
- (1) 直接事業分 7,700千円
市立認可保育所9施設, 認定こども園1施設, 小規模保育所3施設
児童センター・児童館5施設
- (2) 補助事業分 1,600千円
私立認可保育所3施設, 地域型保育事業所1施設

13 教育支援体制整備事業

2,500 千円

市立幼稚園における新型コロナウイルスの感染拡大を防止する観点から、マスクや消毒液等の衛生用品や感染防止のための備品を購入し、継続的な運営ができるよう環境の整備を図る。

- マスクや消毒液等の衛生用品や感染防止のための備品を購入する。
- ・対象施設 市立幼稚園5施設(唐桑・松園・津谷・小泉・大谷)

(経済対策)

14 気仙沼市タクシーデリバリーサービス補助事業(増額) 17,500 千円

新型コロナウイルス感染症により経営に影響を受けている市内の飲食店及びタクシー事業者に対する支援を行うことで、本市経済の活性化を推進する。

飲食店のデリバリーサービスを行ったタクシー事業者に対し、補助金を交付する。
新型コロナウイルス感染症の影響が長期化していることから、本事業の実施期間を令和4年9月末までの予定から令和5年3月末まで延長する。

(1) 補助金対象者

宮城県タクシー協会気仙沼支部会員のうち、市内のタクシー事業者8者

(2) 補助対象事業

デリバリー注文を受けた登録飲食店が上記タクシー事業者へ配車を依頼し、それを受けた乗務員が店舗で注文品の受取り・代金立替払いを行い、タクシーにより4kmまで無料で配達する。市は、デリバリー件数に応じてタクシー事業者に補助金を交付する。

(3) 補助金の額 デリバリー1件当たり1,500円(唐桑地域内の店舗利用に限り2,000円)

(4) 実施期間 令和4年4月から令和5年3月末まで

歳入予算

国庫支出金 413,717千円, 県支出金 16,269千円, 繰越金 1,705,897千円, 市債 78,248千円
地方交付税 △306,356千円, 繰入金 △1,267,641千円 等

令和4年度 特別会計 9月補正予算(案)

○ 国民健康保険特別会計補正予算

既定予算額 7,445,950 千円
補正予算額〔保険給付費交付金償還金等〕 21 千円
補正後予算額 7,445,971 千円

○ 後期高齢者医療特別会計補正予算

既定予算額 1,022,875 千円
補正予算額〔後期高齢者医療広域連合納付金等〕 4,047 千円
補正後予算額 1,026,922 千円

○ 介護保険特別会計補正予算

既定予算額 8,038,997 千円
補正予算額〔財政調整基金積立金等〕 312,328 千円
補正後予算額 8,351,325 千円

○ 魚市場特別会計補正予算

既定予算額 365,503 千円
補正予算額〔魚市場管理費等〕 8,448 千円
補正後予算額 373,951 千円

令和4年度 企業会計 9月補正予算(案)

○ 水道事業会計補正予算

収益の支出

既定予算額

2,018,788 千円

補正予算額〔職員給与費等〕

△ 12,570 千円

補正後予算額

2,006,218 千円

○ 簡易水道事業会計補正予算

収益の支出

既定予算額

78,161 千円

補正予算額〔職員給与費等〕

△ 5,385 千円

補正後予算額

72,776 千円

○ ガス事業会計補正予算

収益の支出

既定予算額

417,587 千円

補正予算額〔職員給与費等〕

△ 3,281 千円

補正後予算額

414,306 千円

○ 下水道事業会計補正予算

収益の支出

既定予算額

2,022,130 千円

補正予算額〔職員給与費等〕

△ 12,892 千円

補正後予算額

2,009,238 千円